



2024
毎月15日発行

みなみ

市民しんぶん南区版

南区総人口：102,346人
世帯数：53,753世帯
令和6年7月1日現在(推計人口)

<https://www.city.kyoto.lg.jp/minami/>

千年の伝統を未来につなぐ 六斎念仏

京都の夏の風物詩として親しまれている「六斎念仏」。南区では、現在3つの保存会がこの伝統を受け継ぎ活動しています。
その中のひとつである上鳥羽橋上鉦講中の代表である川勝さんご夫妻にお話を伺いました！



?

南区広報キャラクター
「ナンナン」

Q.六斎とは？

“六斎”とは、仏教でいう六斎日のことで月のうち8日・14日・15日・23日・29日・晦日の六日をいいます。これらの日に動物を殺したり、食べたりしない、嘘をつかない、お酒を飲まない、おしゃれをしないなどの戒律を守ることによって国が安泰になると信じられていました。



上鳥羽橋上鉦講中
川勝さんご夫妻

Q.起源は？

京都の六斎念仏の伝承では、平安時代に空也上人が、六斎日に厳しい戒律を守るのではなく、念仏を唱えるだけで救われると人々に教えたことが起こりと言われています。

六斎念仏の種類は大きく分けて2つあるよ！

念仏六斎とは・・・

太鼓や鉦を鳴らし、念仏や和讃を旋律に乗せて唄うものです。儀礼的な要素が強く、六斎念仏の古い形態を残すとも言われています。

芸能六斎とは・・・

太鼓や鉦に笛が加わり、太鼓に合わせた踊りが中心となったものです。庶民に流行した長唄・能・歌舞伎などの大衆芸能や、獅子舞・祇園祭のお囃子等のあらゆる芸能から娯楽要素が取り入れられています。



南区の保存会をご紹介します

上鳥羽橋上鉦講中



空也堂系の念仏六斎を継承しています。江戸時代後期以降、天皇・皇后のご大喪「焼香式」に大導師として出仕した伝統を持ち、現在では念仏六斎だけでなく、芸能六斎も復活しています。

地元での公演予定

上鳥羽六斎念仏(念仏六斎)

日時 8月22日(木) 19:00～
場所 浄禅寺(上鳥羽南岩ノ本町)
問 川勝代表(☎681-6626)

吉祥院六斎保存会



毎年4月25日に春季大祭、8月25日に夏季大祭が吉祥院天満宮で行われ、長い歴史と伝統を持ち、京都の夏を彩る恒例行事の一つとして、広く市民や観光客に親しまれています。

地元での公演予定

吉祥院六斎念仏(芸能六斎)

日時 8月25日(日) 20:00～(子ども六斎18:40～)
場所 吉祥院天満宮(吉祥院政所町)
問 吉祥院いきいき市民活動センター(☎691-7561)

久世六斎保存会



毎年8月31日、八朔祭法楽会で「一山打ち」と呼ばれる、久世六斎保存会が継承する全ての演目を奉納。7月24日の祇園祭花傘巡行では、祇園囃子を囃しその後八坂神社で奉納を行っています。

地元での公演予定

久世六斎念仏(芸能六斎)

日時 8月31日(土) 19:30～(子ども六斎18:00～)
場所 蔵王堂光福寺(久世上久世町)
問 山口代表(☎921-0821)



四つ太鼓

六斎念仏は「四つ太鼓に始まり四つ太鼓に終わる」と言われるほど奥深い演目です。



祇園囃子

六斎念仏を代表する演目の一つ。祇園祭のお囃子から取り入れたものです。



獅子と土蜘蛛

自然や畏怖の象徴である獅子が土蜘蛛と対決する物語。終わり方は各保存会によって異なります。

子ども六斎教室

平安時代から続く六斎念仏の伝統は、南区内の4つの教室で地域の方の指導のもと、次の世代を担う子どもたちへしっかりと引き継がれています。



▲上鳥羽六斎ジュニア



◀吉祥院子ども六斎教室

久世六斎クラブ▶



▼大藪六斎クラブ